

2019年3月期(上半期)

ビジネスレポート



※写真は赤坂の本社オフィスの一部です

新中期経営計画始動

新たな事業領域の拡大を図り、
先端技術への取り組みを強化

かつてないデジタル化の進展が私たちの暮らしを大きく変えつつあります。スマートフォン、情報家電に留まらず、あらゆるものがネットワークでつながる時代となりました。多種多様なプラットフォームで処理されたデータが、業種業界の垣根を越えて連携され、新たな価値を生み出そうとしています。今までに培ったノウハウと技術で、あらゆるものがつながる近未来社会に貢献してまいります。

代表取締役社長

内田 和弘



社長メッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より当社の経営に対し多大なるご協力とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

業績ハイライト

当上半期の業績は、売上は計画通りに推移し、利益は当初の計画を大幅に上回りました。RPA (Robotic Process Automation) などによって業務プロセスを刷新しコスト最適化が進んだため、生産性が向上したことによって、利益体質へ変化しつつあります。

当上半期は、当事業年度を初年度とする新中期経営計画がスタートしたところで、各事業部ともに、新たな領域へ事業を開拓する活動に注力し、手応えを感じ始めています。

新たな事業領域への拡大

新中期経営計画では、新技術を活用した製品やサービスを新たな市場やお客様へ提供し、事業モデルを変革していきます。具体的には、Fintechプラットフォーム事業は、マーケティングデータ分析プラットフォームを構築し、お客様へのサービス提供に向けた取組みなどを行っています。流通ITサービス事業では、「つなぐ」をキーワードにした、他社クラウドサービスやBIツール等とのコラボレーションによる、リンケージサービスビジネス拡大に取り組んでいます。HULFT事業は、昨年提供を始めたIoT (Internet of Things) サービスやサブスクリプション型サービスの拡販および海

外事業展開の一層の強化へ取り組んでいます。

先端技術への取り組み

新中期経営計画の重点施策のひとつに、新技術への対応と開発力強化を掲げています。IoT、クラウド、ブロックチェーン、RPA、AI (人工知能) などの先端技術について、テクノベーションセンターを中心に研究開発・技術教育を積極的に実施しています。これらの研究開発・技術教育の成果として、ブロックチェーン技術を活用したサービスの実用化、DataSpiderと各種クラウドサービス、RPA製品、AI製品との組合せ利用などが可能となりました。

組織風土の自己変革

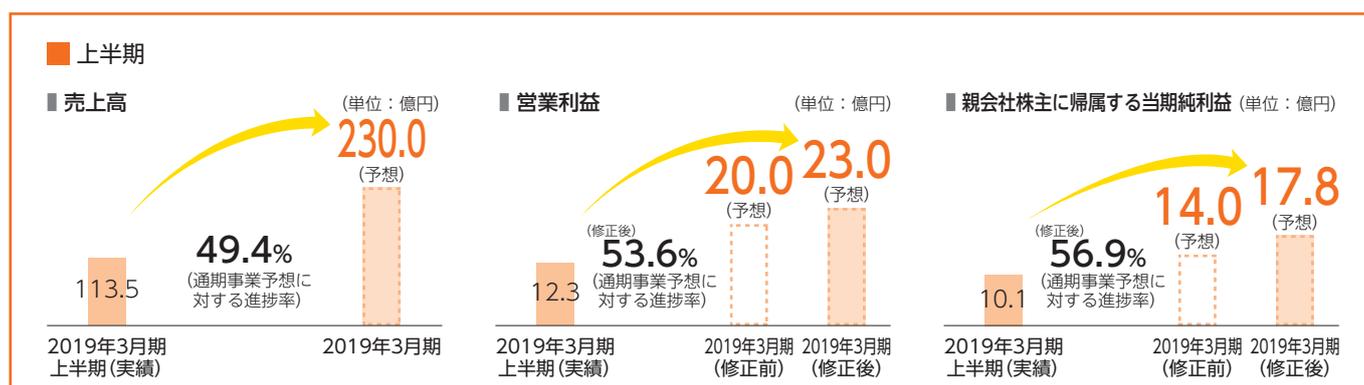
組織風土の変革については、継続して取り組んでいます。オフィス移転を契機の一つとして、部門同士・社員同士のコミュニケーションが一層活性化し、組織風土が変わってきたと感じています。

また、この成果として事業部を横断したコラボプロジェクトも多く生まれ、提案力の向上や部門間の連携強化に繋がっています。

株主の皆様へ

当上半期は、計画に対して順調に推移することができました。また、株主還元に関しましても当初の予想通り配当を実施する見通しとなっております。

引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



※2018年10月30日において通期業績予想を上方修正しています。

セグメント別



中期経営計画

● 全社中期経営計画

先端技術への取り組み

IoT

HULFT & DataSpider
品質をIoT領域でも提供
しています。

【事例】

- ・日本電産様との協業によるIoTクラウド分析サービス (Simple Analytics) の提供
- ・たけびし様との協業による製造業のスマートファクトリー化支援



クラウド

- ・HULFT & DataSpiderをSaaSで提供しています。
- ・クラウドサービスとデータ分析ツール等とのデータ連携サービスを提供しています。
- ・マルチクラウド運用による、ハイブリッドクラウドの提供に取り組んでいます。

【事例】

- ・DataSpider Cloud の提供 ・HULFT-WebConnectの提供
- ・Concur (経費精算サービス)、Tableauなどを基幹システムとつないだサービスの提供



ブロックチェーン

ブロックチェーン技術の特性を調査し、研究開発および実証実験を行っています。

【事例】

- ・ブロックチェーン技術を活かした宅配ロッカーサービスを実用化



RPA

DataSpiderの標準機能を使って、RPAツールと既存システムとのデータのやり取りをノンプログラミングで可能にします。

【事例】

- ・手書き伝票の取り込み業務効率化
- ・システム間のデータ連携と入力業務を自動化



AI

機械学習自動化プラットフォームにDataSpiderを組み合わせることで、ノンプログラミングでAIワークフロー全体を自動化できます。

【事例】

- ・信用保証業務自動化
- ・貸倒れ予測の自動化



Fintechプラットフォーム事業



クレジットカードの利用者によるカードの申し込み、審査、カード使用に伴う決済処理、利用者への請求、入金処理と債権管理を担うシステムおよびシステムが稼働するインフラの開発、維持、管理を行っています。また、カードシステムインフラのクラウド移管などこれまでの基盤技術と先端IT技術を活用したFintechといわれる新しい領域のビジネスに挑戦しています。



事業部長 大沢 隆

事業部中期経営計画

■上半期における成果

- ①お客様への提案を通じて、ストックビジネスである運用領域の拡大を図ることができました
- ②各種開発案件は順調に進み、また開発担当領域の拡大を図ることができました
- ③当社で提供しているお客様システムのインフラについて、クラウドの活用等効率的なシステム構成を提案し、切り替えを推進しております

■下半期の重点施策

RPAやAIといった先端技術を活用し、お客様の事業課題解決を推進します

流通ITサービス事業



流通小売業、運輸業向けの基幹系システム（企業内の会計、人事、受発注、在庫管理等）および業種業界を問わずご利用いただける情報系システム・サービス（データ連携、Concurを使った経費精算、Tableauを使った経営指標ダッシュボードシステム等）の開発、運用を行っています。



事業部長 花香 勝

事業部中期経営計画

■上半期における成果

- ①今後のビジネスのキーとなるお客様に対して、お客様の課題やご要望を伺い、ビジネスの拡大を図ることができました
- ②Tableauを活用したデータ分析サービスや、経費精算サービスConcurの導入サービスなどの重点サービスをお客様に提案強化した結果、これらサービスの拡大を実現しました。Concurの導入サービスはサービス内容の標準化により生産性を向上し、収益性を高めることもできました

■下半期の重点施策

- ①新規サービスの創出、新規のお客様の獲得、という攻めの施策
- ②内部プロセスの最適化や社員のスキル向上による事業基盤の強化

HULFT事業



企業やシステム間のデータ連携を行うソフトウェアを企画、開発、販売、サポートする事業です。当事業の製品・サービスはシステムやクラウド・IoT等でやり取りするデータが双方で正しく機能するよう変換し、確実に届け、その前後の業務自動化を実現します。例えば銀行の入出金や製造の生産管理、卸小売の受発注といった失敗の許されないデータ連携において安全と安心を提供しています。



事業部長 斧江 章一

事業部中期経営計画

■上半期における成果

- ①新製品・新サービスの拡販などにより新規のお客様獲得数を前年以上に増加させることができました
- ②各種表彰を継続受賞することができました
カスタマーサポート表彰 (2年連続受賞)、CRMベストプラクティス賞 (4年連続受賞)、DataSpiderお客様満足度No.1 (5年連続)
- ③中国、アメリカ、APACにおいて、売上を大幅伸長することができました

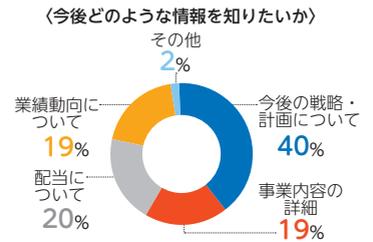
■下半期の重点施策

データビジネスにおける新たな価値創出、グローバルビジネスの拡大・推進に一層注力してまいります

株主スクエア

株主アンケート結果のお知らせ

2018年3月期ビジネスレポートのアンケートに、多くの株主様からご回答をいただき、誠にありがとうございました。アンケートでは、文字が小さくて見づらい、財務情報を掲載して欲しいなどの貴重なご意見を頂きました。株主様のご意見を反映し、今後も、見やすく、理解しやすいビジネスレポートの作成に、より一層努めてまいります。



よくあるご質問にお答えします

Q1. 各事業内容についてもっと具体的に知りたい

当事業年度からスタートさせた中期経営計画は、今後の事業の成長を実現させるために、新たな領域へのビジネス拡大を図ります。スタートしてから半年ですが、各事業の取り組みと成果を掲載して、少しでも具体的なイメージをお伝えできるよう、事業部の記事を作成いたしました。(⇒[中期経営計画のページ](#)をご参照ください)

Q2. 先端技術への取り組みについて知りたい

当社は、テクノベーションセンターを中心に、IoT、クラウド、ブロックチェーン、RPA、AI等の先端技術への研究開発に取り組んでいます。これらの取り組みによって、当社は、ブロックチェーン技術を活用した宅配ロッカーサービスの実用化や主要ブロックチェーンとのDataSpider連携、RPA製品とDataSpiderとの組合せ利用、AIの業務利用等、新たな領域の開拓や先端技術を活用した製品・サービスの創出を加速させています。(⇒[中期経営計画のページ](#)をご参照ください)

決算ハイライト

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	2018年3月期 (3月31日)	2019年3月期上半期 (9月30日)
資産の部	20,945	19,703
流動資産	11,931	11,190
固定資産	9,014	8,513
負債の部	9,418	7,628
流動負債	8,242	6,585
固定負債	1,175	1,042
純資産の部	11,527	12,075

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	2018年3月期上半期	2019年3月期上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,538	1,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△897	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,111	△588
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,530	471
現金及び現金同等物の期首残高	7,903	7,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,576	7,775

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2018年3月期上半期	2019年3月期上半期
売上高	15,188	11,353
売上総利益	5,523	4,094
販売費及び一般管理費	2,806	2,861
営業利益	2,717	1,232
経常利益	2,695	1,237
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,963	1,012

配当推移

(単位：円)



※2018年3月期は、連結子会社であった株式会社フェスの全株式譲渡に伴う特別配当金10円を実施しております。

会社情報 (2018年9月30日現在)

○ 会社概要

商号 株式会社セゾン情報システムズ
SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.
設立年月日 1970年9月1日
資本金 13億6,768万7,500円
従業員数 779名(連結)、698名(個別)
本店所在地 東京都港区赤坂一丁目8番1号

○ 役員構成

代表取締役社長 内田 和弘 常勤監査役 三谷 宏雄*
常務取締役 小野 和俊 常勤監査役 三宅 信一*
取締役 土橋 眞吾 監査役(非常勤) 小川 憲久*
取締役 大沢 隆 監査役(非常勤) 小林 隆博*
取締役 藤内 聖文 *社外取締役、社外監査役
取締役 山本 善久
取締役(非常勤) 川野 忠明*
取締役(非常勤) 鈴木 孝一*
取締役(非常勤) 吉田 雅彦*
取締役(非常勤) 屋代 浩子*

○ 関係会社の状況

世存信息技术(上海)有限公司

資本金 : 2億円
出資比率 : 100%
事業内容 : ソフトウェア販売、ソフトウェア開発、システムコンサルティング

株式会社アプレッソ

資本金 : 2億6,700万円
出資比率 : 100%
事業内容 : 開発・販売・サポートを中核とするソフトウェア・パッケージ事業

HULFT Pte. Ltd.

資本金 : 100万シンガポールドル
出資比率 : 100%
事業内容 : [HULFT] のASEAN地域へのマーケティング、現地パートナーの販売活動支援、トレーニング等

HULFT, Inc.

資本金 : 800万USドル
出資比率 : 100%
事業内容 : [HULFT] の北米地域へのマーケティング、現地パートナーの販売活動支援、トレーニング等

株式情報 (2018年9月30日現在)

○ 株式の状況

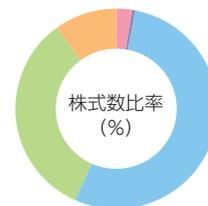
発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式の総数 16,200,000株
株主数 3,663名

○ 大株主

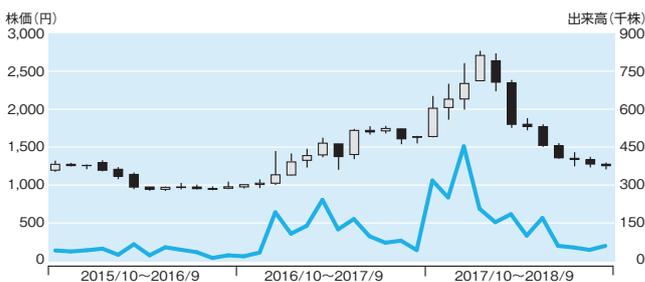
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社クレディセゾン	7,588	46.84
イーシーエム エムエフ	4,488	27.71
イーシーエム マスターファンド エスピービー ワン	857	5.29
株式会社インテリジェントウェイブ	500	3.09
セゾン情報システムズ社員持株会	360	2.22
大日本印刷株式会社	307	1.90
株式会社みずほ銀行	196	1.21
協和青果株式会社	171	1.06
株式会社三菱UFJ銀行	80	0.49
富士通株式会社	80	0.49

○ 所有者別分布状況

金融機関	2.73%
証券会社	0.35%
その他の国内法人	53.69%
外国法人等	33.50%
個人その他	9.73%



○ 株価・売買高の推移



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 3月31日から3ヵ月以内
配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当を行う場合は9月30日
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-288-324(フリーダイヤル)



株式会社 セゾン情報システムズ

http://home.saison.co.jp/

